



Monthly Report

ホームページ <http://www.takamatsu-south-rc.com/>

2022 - 2023

イマジンロータリーを实践し、その楽しみをみんなのために



IMAGINE
ROTARY

RI会長：ジェニファー・ジョーンズ 会長：白井克彦 幹事：谷本昌英

例会場/JRホテルクレメント高松3階「玉藻の間」 毎週水曜日 12:30~13:30

2022-23年度 12月21日 第24回

日時/令和4年12月21日(水) 18:00~

場所/JRホテルクレメント高松

会長挨拶 会長 白井 克彦

第24回クリスマス家族例会

- ・混声合唱団ア・カンターレ高松
- ・【我等の生業】を含む5曲 合唱頂きました。楽譜を贈呈して頂きました。
- ・会出席 通期連続100%出席者 表彰式

- ・会員様の景品協賛いただける方によるサプライズゲームによるプレゼント景品協賛頂きました会員様、本当にありがとうございました。
- ・忘年・クリスマス家族例会に多くの会員様、家族の参加していただき大変ありがとうございました。
- ・おかげさまで大変盛り上がり大成功でした皆様に感謝しています。この勢いで、来年度もピョンピョンと兎年らしく跳ねていき全身全霊で前向きに、例会の進行を一心専心していきますので益々の皆様のご活躍とご協力、ご支援をよろしくお願い致します。よき出逢い、良い年をお迎えください。



白井会長開会の点鐘



ソングリーダー
平井信一会員



ソバハニ会員
スピーチ



合田弘朗会員
退会の挨拶



太田英章PDG クリスマス
忘年家族懇親会乾杯の挨拶



怪獣が乱入



林幸稔親睦委員長



皆出席の皆様



アカンターレ混声合唱団の皆様



田中理会員から
家族への感謝の手紙



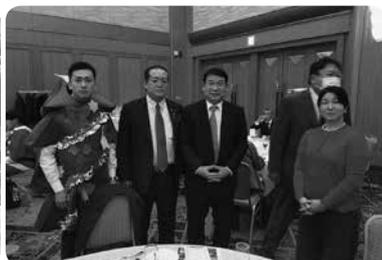
詫間行芳会員から
家族への感謝の手紙



熊田浩会長エレクト
中締め挨拶



手に手つないで



白井会長閉会の点鐘

例会



集合写真



ニコニコ箱

- 大西会員「今日はすみません。手ぶらで来てしまったのに、素晴らしいプレゼントをいただいてしまいました。ありがとうございます。皆様、今年はたいへんお世話になりました。よいお年をお迎えてください。」
- 谷本幹事「イマジン・ロータリー。無事上半期を終えることができました。ありがとうございます。」
- 前田会員「15年皆出席表彰ありがとうございました。ほとんどメイクアップですが夜間例会だけはすべてホーム出席です。」
- 合田会員「5年間ありがとうございました。」
- 諮問会員「クリスマス会有難うございました。皆出席表彰有難うございました。」
- 平井会員「誕生祝ありがとうございます。」
- ソバハニ会員「I love 高松南ロータリークラブ。おかげさまで。」
- 篠田会員「忘年パーティーに手土産、秋山さんありがとう。」
- 白井会長「クリスマス家族会には皆様景品協賛していただき大変ありがとうございました。家族会の盛り上がりはロータリーの例会の中でも最高にハッピーな時間でした。ブラボーでした。」

計¥30,000 合計¥628,650

会員掲示板

●メイクアップ/13名

ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー「平井会員」

2022-23年度

1月11日 第25回

日時/令和5年1月11日(水) 18:30~

場所/夕風の湯 HOTEL花樹海

会長挨拶

会長 白井 克彦



新年あけましておめでとうございます。高松南ロータリークラブ会員の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より本例会の進めるテーマに格別のご理解とご協力を賜っておりますことに、心より御礼申し上げます。そして、2020年に我が国で初めて新型コロナウイルス感染症が感染されて以来、早くも3年が経過しました。昨年末には、季節性インフルエンザとの同時流行を想定した対策が国より示され、まだまだ安心して生活習慣が戻ることが難しですが「医療」「検査」「予防・感染拡大」と多大なご尽力を頂きながら、一日も早く、平常な生活を取り戻されますことを願うものであります。

本年が皆様方にとって実り多い一年となりますように祈念し、今後とも本例会にご理解とご協力を賜りますようお願い申

し上げ、新年の挨拶といたします。

・職業奉仕月間

職業奉仕授与式は香川県立聾学校教員 福家 雅美先生に1月18日贈呈いたします。

・1月18日 客話 香川県立聾学校校長 秋山 秀樹様に、【第59回全国聾学校卓球大会香川大会】の報告と御礼。

・1月25日 「交通事故のない香川の交通」高松南警察署 交通第一課 指導係長 木下 智成様 客話

・1月12日 香川大学 献血事業に参加する。「白血病からの生還～命をつなぐバトン～」高松グリーンRC30周年事業で2023年2月1日に香川大学幸町キャンパス内にて行うことで事業の成功を目指して香川大学ロタアクトクラブも協力する運びとなりました。RACを提唱する私達高松南RCも当日、献血のお願いと講演会への呼びかけを香川大学にて開催しました。

ニコニコ箱

谷本幹事「イマジンロータリー。お誕生祝いありがとうございました。」

小倉会員「今日は誕生日のお祝いありがとうございました。前厄ということ初めて認識しました。体につけて頑張ります。今年もよろしく願います。」

中村(秀)会員「誕生祝いをありがとうございました。」

白井会長「明けましておめでとうございます。今年一年も頑張っている一年にできるよう努力して一意専心していきます。どうかどうか皆様よろしく願います。」

田中(秀)会員「今日はお疲れさまでした。2週間の入院後、仕事に卓球に頑張ります。」

岡(佳)会員「あけましておめでとうございます。本年も宜しく願います。」

田中(理)会員「明日はロータリーアクトの活動で香川大学で献血案内をします。参加の方よろしく願います。」

計¥24,000 合計¥651,650

会員掲示板

●メイクアップ/2名

ロータリーソング
「国歌、四季のうた、パースデーソング」
ソングリーダー「宮本会員」



イスパニアフラメンコの皆様と



イスパニアフラメンコの皆様

例会



イスパニア フラメンコの林様
 イスパニアフラメンコ 竹森先生とカンテ梶原様
 1月生まれパステール スピーチ小倉昌治会員
 1月生まれパステール スピーチ増尾茂之会員
 1月生まれパステール スピーチ谷本昌英幹事
 1月生まれパステール スピーチ中村秀明会員
 ソングリーダー 宮本直樹会員
 ニコニコ箱報告 前田恭典会員



乾杯の挨拶 太田英章PDG
 中締め挨拶は 熊田浩会長エレクト
 年男スピーチ 上村光男会員
 年男スピーチ 谷本昌英幹事
 年男スピーチ 田中弘之会員
 年男スピーチ 田中秀樹会員
 手に手つないで

2022-23年度 1月18日 第26回

日時/令和5年1月18日(水) 12:30~

場所/JRホテルクレメント高松

会長挨拶

会長 白井 克彦



- ・職業奉仕月間
- ・1月25日 「交通事故のない香川の交通」高松南警察署 交通第一課 指導係長 木下 智成様 客話
- ・1月12日 香川大学 献血事業に参加する。

「白血病からの生還～命をつなぐバトン～」高松グリーンRC30周年事業

血液事業とは

「血液事業」とは、一般に、血液を提供していただける方を募集し、その血液を採取し、血液製剤（人の血液または血液から得られた物を有効成分とする医薬品。輸血用血液製剤と血漿分画製剤とがある。）として、治療を必要とする患者さんのために医療機関に供給する一連の事業のことをいいます。会員の皆様、是非とも献血事業に、協力してあげてください！！

献血の目的

医療技術が進歩した今日でも血液は人工的に造ることができず、長期保存もできません。また、献血者の健康を守るため、1人の方が1年間に献血できる回数や量には上限があります。そのため、安定的に血液製剤をお届けするためには1年を通じて多くの方に継続してご協力を、いただく必要があります。献血で集められた血液は、怪我をしたときの輸血に使用されるイメージがありますが、それは全体のごくわずかで、ほとんどは、がんなどの病気の治療に使用されています。また、輸血に使用される輸血用血液製剤は、献血血液のおよそ半分で、残りの半分は血漿分画製剤という医薬品を造るために使用されています。会員の皆様是非とも献血事業にご理解とご協力をお願い致します。

客話

香川県立聾学校 福家雅美 様

本日は、このような晴れがましい表彰式を用意してくださいましたことを、深く感謝申し上げます。

正直に申し上げますと、ただ年齢を重ねてきただけの私が職業奉仕賞というこのような栄えある表彰を受けるなど身に余る

光栄と存じます。記念品までも頂戴いたしまして、深く感謝いたします。今日の私があるのは、先輩の方々や同僚、保護者、地域の方々、学校をご支援いただいた方々、何より子どもたちに、多くのことを教わり、良い経験をさせていただいたお陰とっております。

この聾学校教員という仕事に就いたきっかけは一冊の本 ヘレンケラーの自伝でした。本の後書きに新聞記者が「見えない聞こえないしゃべれないの中でどれか一つ神様ができるようにしてくれるなら？」との問いに「聞こえるようになりたい。」と答えたと載っていました。「聞こえていたら もっと早く世界とつながることができた」とつぶっていました。小学生だった私は「どうして見えるようにはないのだろう」と不思議に思いました。聴覚障害教育専攻の大学を卒業し、出身地の徳島の聾学校で2年勤務した後、香川県立聾学校で勤め始めてこの春で29年務めさせていただくこととなります。聾学校の教員になってからはヘレンケラーの言葉はいつも胸に重くあります。ことばによって世界とつながることの難しさを日々痛感しております。

本日このように身に余る表彰を受けましたこのうえは、感謝を胸に刻み、毎日笑顔を見せてくれる子どもたちが早く、楽しく言葉を獲得し、世界とつながることができるように精進努力する所存です。

今後とも皆様よりのご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

本日は本当にありがとうございました。

客話

香川県立聾学校 校長 秋山秀樹 様

知恩 感恩 報恩

1月16日に本校教諭福家に高松南ロータリークラブ様より、職業奉仕賞の表彰をしていただきました。ありがとうございました。教育的取組が外部団体様より評価を受け受賞できたことは非常に価値のあることであり、私からも深く御礼申し上げます。

さて、昨年11月の全国聾学校卓球大会香川大会では、たくさんのご寄付を頂きありがとうございました。お陰をもちまして無事大会を成功裏に終えることができました。3年生は、コロナの影響で全国大会は最初で最後の大会で感慨深いものがあつ



例会

たと思います。ラブラボ様に作成いただいた記念手ぬぐいは選手に大変好評でした。

職場奉仕表彰の後、私から聾学校の紹介をいたしました。改めてここでも紹介させていただきます。

香川県立聾学校は、明治43年4月香川県聾学校として授業を開始しました。今年で112年目を迎える歴史のある学校です。香川県で唯一の聴覚障害教育を専門とする学校で幼稚部から高等部まで設置しており、開校から入学者は年々増え、昭和30年頃がピークで250人が聾学校で学んでいました。その後昭和後期から地元の小学校や中学校で難聴学級が設置されるようになり、これを受けて地域の学校に入学する生徒が増えました。聾学校の在籍者数は減少の一途をたどり、本年度は、幼稚部9名、小学部6名、中学部7名、高等部6名の計28名となっています。

本校の校訓は「豊かな心 自立の力」を謳っています。障害からくる生活や学習上の困難を改善又は克服し自らの自立の力を養うとともに、障害のあるなしに関係なくお互いを認め合い共に助け合う豊かな心を育てることを目指しています。この理念をもとに毎年学校目標を立てています。



今年度は、次の三つを設定しました。「コミュニケーション力」＝聴覚障害児にとって自分にあったコミュニケーション方法は大事なツールとなります。また、依頼をする力も合わせて育てることでコミュニケーション力の向上を目指します。「聴覚障害児の理解啓発」＝生徒数の紹介で普通校の難聴学級に進学する生徒が増えました。難聴学級の担任からアドバイスを求められることが多くなり、本校から職員を派遣して専門的知識や技術を伝える研修会を開催し、香川県全域での聴覚障害教育の発展に寄与することも大きな役目になっています。「人間的な成長」＝障害のあるなしに関係なく、人は人間的な成長を一生目指して毎日を生きるものと考えています。難しいことを教えるつもりはなく、あいさつや返事、感謝の気持ちを伝えること、相手の立場にたった振る舞い等道徳的資質を向上させることを目指します。

我々にとって子どもたちの笑顔が唯一の褒賞です。聾学校の更なる発展を目指し今後も精進する所存です。昨年から高松南ロータリークラブ様とご縁をいただきました。今後ともご支援ご協力をお願い申し上げます。

三三三箱

香川県立聾学校校長 秋山秀樹様「職業奉仕賞大変ありがとうございました。」

諮問会員「戦略計画委員会下半期もよろしくお願いします。」

白井会長「本日は一か月ぶりにクレメントホテルの例会に戻ってこれ大変うれしく思っています。また、多くの会員様の笑顔が見れて良かったです。本年もどうかよろしく願います。」

計¥15,000 合計¥667,650

会員掲示板

●メークアップ/7名

ロータリーソング「我等の生業」
ソングリーダー「宮城会員」

2022-23年度

1月25日 第27回

日時/令和5年1月25日(水) 12:30~

場所/JRホテルクレメント高松

会長挨拶 会長 白井 克彦



・【職業奉仕月間】

・本年度は、1月25日「交通事故のない香川の交通」高松南警察署 交通第一課 指導係長 木下 智成様 客話

・一昨年今城会長年度に、高松南警察署 交通第二課長 山本 真様に客話頂きました。【高松南ロータリークラブ例会における交通教室】

・【食について】不足しがちなカルシウムは、99%が骨や歯に、1%が血液中や筋肉、神経などに存在し、骨や歯の構成や血液の凝固、筋肉の収縮、神経の興奮を抑える等の働きをしています。不足すると骨粗鬆症や高血圧、動脈硬化、肩こり等を招くことがあるため、補給する必要があります。カルシウムを多く含む食品には、牛乳やししゃも、木綿豆腐、小松菜などがあげられます。カルシウムは吸収率があまりよくないため、吸収を妨げるリン（加工食品やインスタント食品）の摂取は控え、吸収率をあげるビタミンD（イワシや干し椎茸、キクラゲ）やビタミンK（納豆や緑黄色野菜）と一緒に摂ることがお勧めです。乳製品はカルシウムだけでなく糖質や脂質も多く含むので、牛乳なら1日コップ一杯程度とし、大豆製品などの様々な食品から摂るようにしてくださいね。自己管理が大切免疫力を高める、コロナウイルス感染症予防していこう。

客話

高松南警察署交通第一課 指導係 香川県警部補 木下智成 様



交通事故のない香川の交通

昨年の県下の交通事故死者数は、統計資料が残る昭和23年以降2番目に少ない35人となりました。

しかし、3年ぶりに行動制限のない年末であった昨年12月は、9人もの尊い命が交通事故で失われ、人口10万人当たりの交通事故死者数は全国ワースト4位と厳しい状況にあるほか、死者数に占める高齢者の割合が約7割と高く、高齢者の歩行中の死亡事故や高齢ドライバーによる死亡事故など、高齢化社会に伴う交通事故抑止対策が大きな課題となっています。

交通事故は理不尽です。愛する家族の命を一瞬で奪い、多くの人を不幸にします。これを抑止するためには、交通安全に対する意識、つまり「人の心」を変えなければなりません。悲惨な交通死亡事故をなくし、安全で安心な社会を実現するためには、県民一人一人が交通ルールを守り、交通事故を起こさない、遭わないという強い意識を持つことが重要です。

皆様には、引き続き、交通安全運動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



林幸稔親睦委員長より
お客様ご紹介



記念撮影



ソングリーダー
中村耕太郎会員

三三三箱

増尾会員「喜寿だそうです。7人の孫たちが祝ってくれました。」

例 会

白井会長「今日は、客話を木下指導係長お話をいただき大変ありがとうございました。改めて大変な立場、仕事を痛感しました。ご苦勞様です。」

吉田会員「結婚記念日に花のプレゼントをいただきました。ありがとうございました。いつまでも咲かせておきます。」

白鳥会員「早速させていただきます。」

田中(弘)会員「お先に失礼いたします。」

ソバハニ会員「南警察の木下さん、命は大事だね。I love you。」

山田会員「今年初参加。新年の挨拶が遅れ申し訳ありません。本年もどうぞよろしくお願いたします。」

計¥18,700 合計¥686,350

会員掲示板

●メークアップ/3名

ロータリーソング「奉仕の思想」
ソングリーダー「中村(耕)会員」

2022-23年度 2月1日 第28回

日時/令和5年2月1日(水)12:30~
場所/JRホテルクレメント高松

会長挨拶

会長 白井 克彦



【挫折について】

挫折を乗り越えるためには、どうすれば良いのでしょうか。

会員の皆様は、どうされているのですか？私は、まずは夢を持つことで、こうなりたい、ああいうことがしたい、こんなモノが欲しいとか、人には何か一つでも目標があると思います。ただ、容易く実現できるような目標は、夢とは言いません。夢とは、遠い先の未来にある、達成するのにかなりの困難が伴うものです。だからこそ、それを達成出来た時の喜びは非常に大きなものになります。もちろん、そこに到達するのは非常に大変であり、時には失敗をして挫折感を味わうでしょう。しかし、その夢を実現できた時の自分をイメージして、とにかく半歩でもいいので前進できるように努力をする。そうすれば自然と挫折は乗り越えると信じています。常に社会全体、あるいは組織全体のことを考えて未来像を描くことです。その未来像は、決して自分のエゴで描くものではなく、自分の周りのためになることを前提に描き、行動することが大事です。別な言い方すると、自分が得する事だけを考えて行動する人には、誰もついていきません。自分のためではなく、社会のため、クラブのため、会員のためを考えて発言する、あるいは実践し、行動する。あきらめずに、自分の描いた大きな夢に向かってチャレンジする。そうすれば人は自然と集まってきますし、大勢の人の力を借りて、より大きな夢を実現できると信じて頑張っています。後半の例会運営も谷本幹事と協力をして【イマジンロータリーを実践し、その楽しみをみんなのために】一意専心です。

卓 話

佃 昌道 会員



高松国際ピアノコンクールについて

ロータリアンの皆さん 今日、高松ピアノ国際コンクールについてお話をさせていただきます。

第5回高松ピアノコンクールが今年2月12日から2月23日までレグザムホールで開催されます。高松南ロータリー及び会員の皆様方から過分なご寄付をいただきありがとうございます。心よりお礼を申し上げます。さて、このコンクールはサンポートホールが完成したことを機会に、高松らしい継

続的な催し物の開催として、高等学校で音楽科が県内に2つもあり、ピアノの保有率が全国で二番目に多い特色を生かし、2006年に第1回が開催されました。コンクールの目的は、高松から世界に向けて若手のピアニストを育てると共に、子どもたちに演奏を通して感動してもらいたい。「ともに夢を、ともに感動」をキャッチフレーズに多くに世界から若手ピアニストがサンポートホールに集まり、大きな話題を呼びました。現在は国際音楽コンクール世界連盟の一員として、浜町、仙台の国際コンクールに肩を並べる日本3大ピアノコンクールにまで成長しました。第4回の優勝者の古海さんは、昨年のショパンコンクールでセミファイナリストとなるなど、質量ともに大きな成長を遂げました。

今回の5回のコンクールには素晴らしいピアニストたちが国内外から集まっています。ぜひ皆さん、コンクールに聞きに来ていただいて夢と感動を共に分かち合いませんか。



松本周平会員



ソングリーダー
伊藤伸一郎会員



ニコニコ箱報告
松木リカ会員



社会奉仕・環境保全委員長岡隆夫
員と国際奉仕委員長藤田日出海会員



宮本直樹会員
BD



宮本直樹会員
BDスピーチ



香川第2分区ガバナー補佐
原将嘉さま IMのPR



出席委員長
堀祥二会員



青少年奉仕・ローター
アクト委員長 田中理会員



谷東伸浩会員
BD



谷東伸浩会員BD
スピーチ



田中秀樹会員
退院の報告

ニコニコ箱

谷東会員「今年で還暦です。これからも元気でまいります。」

佃会員「ピアノコンクールご入場よろしくお願いたします。」

宮本会員「誕生日のお祝いありがとうございます。」

白井会長「早いものでもう2月ですね。本日も多くの会員様例会出席ありがとうございます。本日は新会員の面接をしました。来週には皆様に紹介カードを回せると思います。どうかよろしくお願いたします。」

田中(秀) 会員「膝の手術も無事に終え、退院いたしました。今後ともよろしくお願いたします。」

田中(理) 会員「お先に失礼いたします。」

原ガバナー補佐「IMのご案内をさせていただきます。」

計¥26,000 合計¥712,350

会員掲示板

●メークアップ/7名

ロータリーソング
「国歌、ロータリー四季のうた、パースデーソング」
ソングリーダー「伊藤会員」

2023年1月 職業奉仕月間

No.	日	時間	場所	例会プログラムおよびその他
	4			休会（定款第8条による）
25	11	18:30～	夕凧の湯 HOTEL花樹海	新年例会 夜間例会
26	18	12:30～	JRホテルクレメント高松	職業奉仕授与：受賞者 香川県立聾学校 福家雅美先生 受賞スピーチ 客話「知恩 感恩 報恩」 香川県立聾学校 校長 秋山 秀樹 様
		13:30～		定例理事役員会
27	25	12:30～	JRホテルクレメント高松	客話「交通事故のない香川の交通」 高松南警察署交通第一課 指導係長 木下 智成 様

2023年2月 平和と紛争予防／紛争解決月間

No.	日	時間	場所	例会プログラムおよびその他
28	1	12:30～	JRホテルクレメント高松	卓話「高松国際ピアノコンクールについて」 佃 昌道 会員 (高松大学・高松短期大学 学長/教授)
29	8	12:30～	JRホテルクレメント高松	卓話「新会員卓話／自己紹介」 谷東 伸浩 会員 (土地家屋調査士 谷東・三村合同登記事務所)
30	15	12:30～	JRホテルクレメント高松	卓話「新会員卓話／自己紹介」 小倉 昌治 会員 (ミサワホーム四国株式会社 代表取締役)
		13:30～		定例理事役員会
31	22	12:30～	JRホテルクレメント高松	客話 元香川大学 初代工学部長 石川 浩 様 (予定)

1月の誕生者

～おめでとうございませ～

板坂 直樹、中村 秀明 (6日)、向井 攻一 (7日)、小倉 昌治 (11日)、
増尾 茂之 (16日)、谷本 昌英 (19日)

	例会日	正会員	出席免除	免除出席	出席数	欠席数	補填数	補正出席数	出席率
12月出席率	12月累計	183	36	23	128	35	7	135	79.47 %

編集後記

新年にあたり、この一年も、ひとと人のつながり、縁に対する感謝と畏敬の気持ちを持ち続けたいと思います。それとともに、ロータリアンの皆さんが免疫性を高め、コロナとインフルエンザに敗けないご活躍を祈念する編集後記です。

年頭にあたり、円あるいは丸についてあれこれを、浅学菲才の身もかえりみず思いを巡らしてみました。丸い形、円や球はどれも欠けることなく満ち足りた形を表わしています。この事から、体や心、周りとの関係が健やかである状態は、円に喩えられます。逆に、病气やけがをしている時、心が満たされていない時はどこかが欠けている状態なのでしょう。健やかでいられますように、悪いところ、欠けているところが元のように満ち足りた状態になりますようにと、祈願する時に使われる仏具や法具、あるいはお皿やお茶碗などの食器類には、円形をモチーフにしたものが主に使われます。何事にも尖がらずに、丸く、穏やかに、円満に過ごしていきたいもので

す。円満 円滑 円環 円座 円寂 円陣 円卓 円柱 円転滑脱 円盤 円舞曲等々、円を頭にする熟語は数多くあります。最近は自分で組み立てた結論がすべてで、それ以外のはなしは受け入れない、暴力にまでおよぶ例をよく耳にします。「丸く収める力を持つ」とです。それぞれの持ち場で励む。おごることなく、今、何をすべきか考えて、先人からの歴史をまもり、奉仕の理想を高く掲げていきたいものです。

今年はうさぎ年です。耳をピンと伸ばせば聞こえてくる世上の眩き、世情を適確に捉える情報キャッチ、美しくところをうつ言の葉の数々。そこにロータリアンの奉仕のところが響きあっているはず。この一年も、素晴らしい仲間たちロータリアンと一緒に何か社会のためになる尊い目的のために尽くしたいという人類普遍の本能的欲求を満たしてくれる、高松南ロータリークラブの歴史の一ページを刻む月報でありたいものです。ご一読ください。(編集子)